



<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

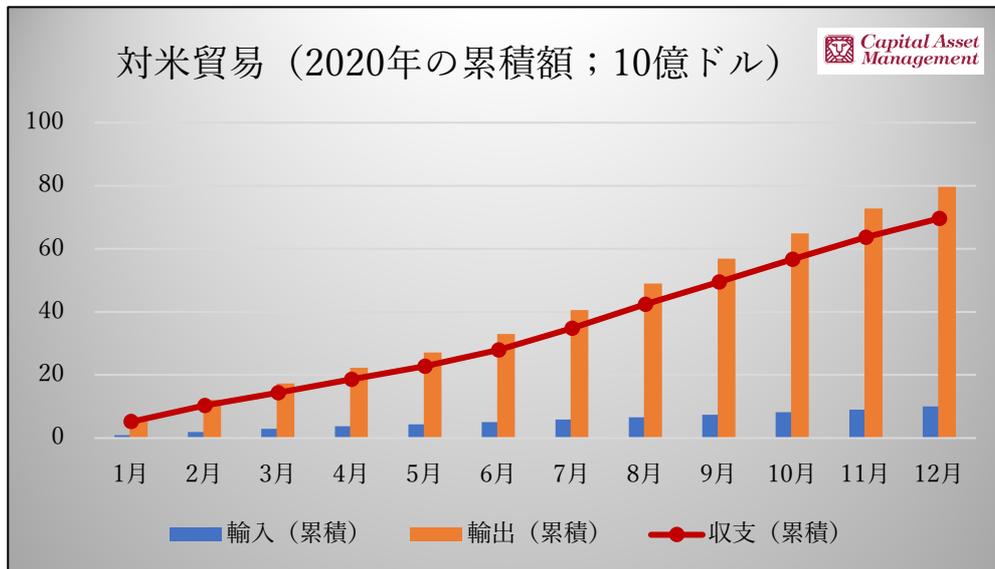
2021年4月19日

ベトナム、米制裁対象の為替操作国とはならず

米財務省は16日に外国為替報告書の最新版を公表した。昨年12月に、トランプ政権下でスイスとともに為替操作国に認定されたベトナムは、今回、制裁対象となる「為替操作国」とは認定されなかった。

ベトナムは2021年12月までの4四半期間、為替操作国認定のための3基準(①介入規模・継続性②経常黒字幅③対米貿易黒字)を満たしているが、為替レートを操作しているという十分な証拠に欠けるということで制裁の検討対象とはならなかった。

ベトナム中央銀行は17日、同国の「為替介入はインフレ率の調整とマクロ経済の安定化のためであり、貿易不均衡による利益を享受するためのものではない」「今後も相互利益と持続的な貿易関係構築に努める」としている。



出所：米国商務省 以上

<http://www.capital-am.co.jp>

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。